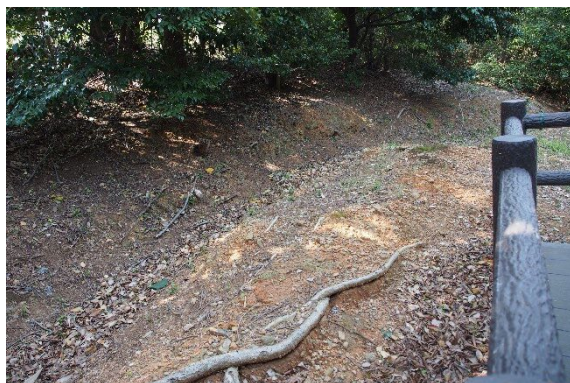
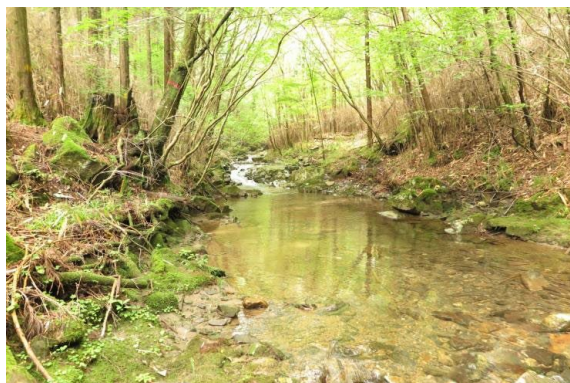


東三河ジオ資源現況調査報告書



発行

東三河ジオ資源活用推進連絡会

編著

東三河ジオ資源活用推進連絡会 作業部会

調査票の凡例及び注釈

ジオサイト	
	「ジオのみどころ（下記参照）」を1〜複数箇所含む、大地の成り立ちと、その地域の自然、歴史、文化などに特色が見られる一定の範囲を「ジオサイト」として、地名などを基に示した
ジオの見どころ	
	ジオは地球や大地を示す言葉で、地形や地質といった地球科学的な現象などを基に、大地の成り立ちについて知ることができる場所を「ジオのみどころ」として、地名などを基に示した
所在地	
	・ 市町村から記載、番地と大字、字は省略したものを記載（該当地が一箇所でも省略した番地の範囲内の場合）
	・ 該当地が一定の広さをもつ範囲や、複数箇所が対象の場合は、その範囲を含む最も詳細な住所、又は「〇〇地域」として示した
ジオ資源的価値（AA・A・B）	
AA	地形や地質が既に国、県の天然記念物や名勝、自然環境保全地域等の指定を獲得している
A	地形や地質が市町村の指定を獲得している、又は指定などの評価はないが、今後上記に押す価値があると判断されるもの
B	見どころとしての価値はあるが、価値の判断には調査が必要なもの
理解しやすさ（A・B・C）	
A	中学生レベルの学力で理解可能
B	一般人、高校生レベルの学力で理解可能
C	一般人では理解が難しい、大学の地質系授業レベルの難易度
観光面の価値（A・B・C）	
A	観光を目的とした客がコンスタントに訪れる
B	今後、イチオシスポットなどとテコ入れすれば観光客が見込める
C	マニアや地質に興味をもつ人以外、一般的な観光地としては成り立たない
アプローチ（A・B・C）	
A	現地まで公共交通機関でのアプローチが可能。観光バスが駐車できる駐車場が完備
B	マイクロバスや自家用車数台が駐車できるスペースがある
C	自家用車1〜2台。又はA・Bレベルの駐車場から現地まで徒歩で30分以上かかる
種類（ジオ・エコ・ひと）	
ジオ	（ジオサイト、Geosite）地質・地形のうち地域を特徴付ける地球科学的な事象を保存した典型的な露頭や地形を保全及び活用するための地点を有するもの
エコ	（エコサイト、Ecological site）次に該当する動植物及びその生息地を保全及び活用するための地点のうち、近隣ジオサイト又は対象地点の地質・地形といった地球科学的な事象との関連性が顕著であるもの ①地域特有の動物や植物の生息地 ②特有の産ではないが、地域著名の動物や植物としてその保存を必要とする生息地 ③自然環境における特有の動物や植物又は動物群集や植物群集 ④地域に特有な蓄養動物又は、栽培植物 ⑤絶滅に瀕した動物や植物の自生地
ひと	（カルチュラルサイト、Cultural site）次に該当する文化・産業を保全及び活用するための地点のうち、近隣ジオサイト又は対象地点の地質・地形といった地球科学的な事象との関連性が顕著であるもの ①地域の歴史を象徴する建築物、土木建造物及びその他の工作物 ②地域の特色において顕著な建築物、土木建造物及びその他の工作物 ③地域の特色において顕著な産業及び文化施設
主な活用（観光・教育・保全）	
	見どころの現状において、活用可能な手法として、観光、教育、保全の何れが該当するかを選択し記した

ジオツーリズムへの活用（活用可・活用不可）	
	ジオツーリズムとは大地の成り立ちをストーリーとして楽しむ旅のことで、それにジオの見どころを利用、公開することの可否を示した（何等かの問題を抱えていても、今後の学術的価値や観光面で価値が高い、又は見込まれるものは、活用不可でもこの一票に記載した）
規制法令等	
	現地の保護、保全を目的とする規制に関する主な法令を記載
指定状況	
	上記の法令等に関連した指定状況を記載
保全・整備活動	
	公共団体、地域住民、それらの任意団体を問わず、行われている保全整備活動について記載
活用事例	
	ジオ資源として、観察会や学習の場としての活用や、観光、レジャー、アクティビティでの活用などについても記載
アクセス	
	基本は公共交通機関を利用を想定し、最寄駅からのアクセスを記載しているが、車しか移動手段がない場合は最寄りのIC(インターチェンジ)や、各市町村の役場などからのアクセスを記載
駐車場（有・無）	
	現地まで徒歩で約30分圏内に駐車場がある場合は「有」、駐車場まで30分以上かかる場合は「無」とした
説明看板（有・無）	
	地形や地質、大地の成り立ちなどに関する看板、又は主な内容が生物や歴史、マップなどだが、ジオと関連性がある内容の看板があれば「有」、それ以外は「無」とした
トイレ（有・無）	
	現地周辺、そこから駐車場に至る徒歩圏内（付近公共施設等含む）にトイレがある場合は「有」、無い場合は「無」
公開URL	
	公共機関等が見どころについて公開している主なURL（2026年5月確認分）を示した
見どころ	
	地形や地質の特徴だけでなく、それに関連する生物、歴史、観光などの情報についても示した
現場現況	
	各市町村の調査担当者が把握している現場状況（2020〜2026年）について記載
備考	
	季節的な催事情報や閉鎖期間などアクセスに関わる情報など、ジオと直接的な関連性が薄い情報を記載
図	
現地	見どころの場所や遠景・全景など、現地の様子をページ右上に図1〜2枚で示した
位置	見どころの位置は、「国土地理院発行2.5万分1地形図」、「国土地理院発行5万分1地形図」、「電子地形図25000（国土地理院）」に基づき図で示した
指定	見どころが、国定公園や県立自然公園の指定範囲に該当するかについて、以下の著作物に基づき図で示した「愛知県自然公園情報マップ」愛知県、クリエイティブ・コモンズ・ライセンス表示2.1日本
その他	現地にある説明や指定に関する看板、駐車場やトイレ、アクセスに関する看板などの情報を図で示した

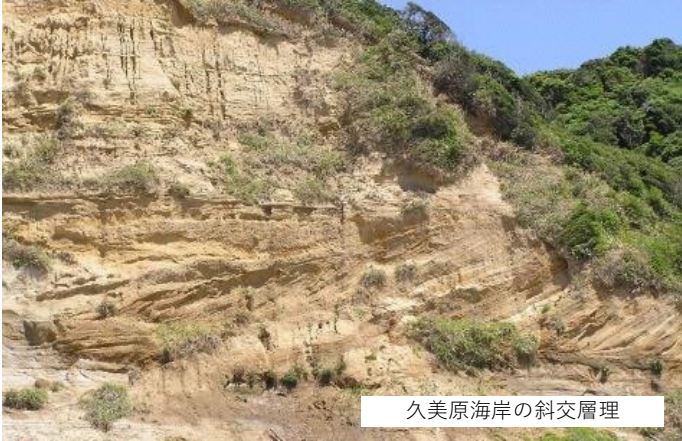
ジオサイト

27 表浜海岸

ジオのみどころ

76 久美原海岸

所在地	田原市六連町東海岸、西海岸
地質的価値	B
理解しやすさ	B
観光面の価値	C
アプローチ	C
種類	ジオ
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、海岸法
指定状況	三河湾国定公園（第2種特別地域）
保全・整備活動	—
活用事例	—
アクセス	田原市役所より車で15分、国道42号より海岸へ
駐車場	有（数台程度の駐車スペース有）
説明看板	無
トイレ	無
公開URL	—



久美原海岸の斜交層理



海食崖遠景

見どころ

この周辺の海食崖の高さは60mあり、斜交層理が観察できる。また崖面中の渥美層群田原層（40万年前）から、植物や貝化石等が見つかったりしている。

現場現況

—

備考

海岸に下りる舗装道路はあるが、サーファー、釣り客等で混雑する。



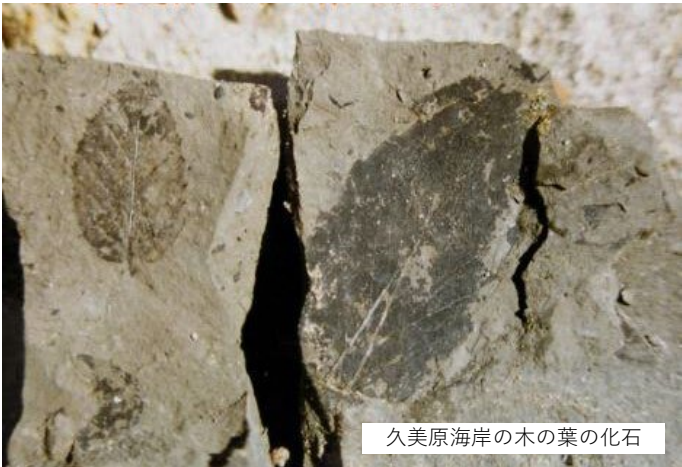
久美原海岸

出典 国土地理院地図 一部加工



久美原海岸

出典 国土地理院地図 一部加工



久美原海岸の木の葉の化石

ジオサイト

27 表浜海岸

ジオのみどころ

77 高松海岸

所在地	田原市高松町井戸屋外
地質的価値	A
理解しやすさ	B
観光面の価値	C
アプローチ	C
種類	ジオ
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、海岸法
指定状況	三河湾国定公園（第2種特別地域）
保全・整備活動	地元団体（あかばね塾）により保全活動が行われている。
活用事例	博物館によるワークショップなど
アクセス	田原市役所より車で15分、国道42号より海岸へ
駐車場	無
説明看板	無
トイレ	無
公開URL	—



貝化石層



貝化石を含む地層

見どころ

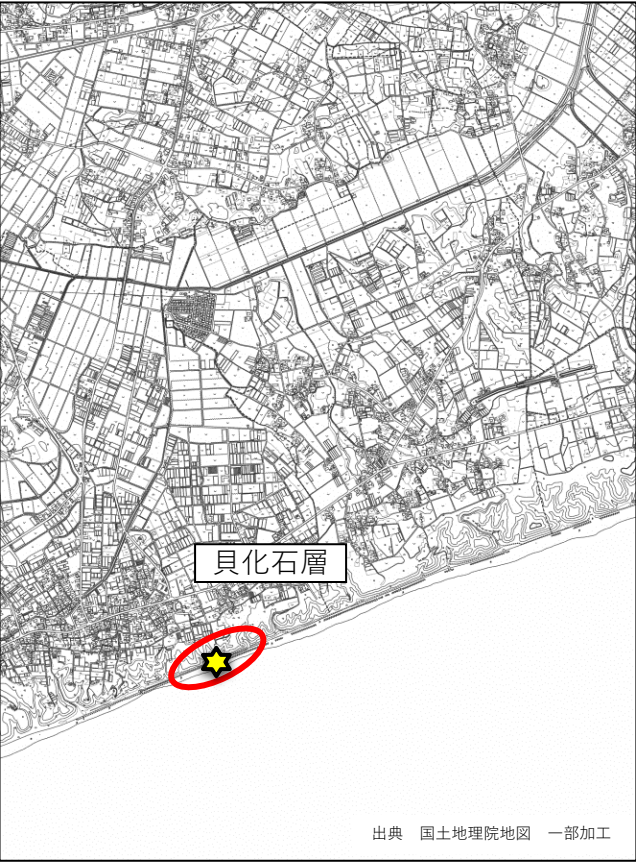
渥美半島の表浜は直線的な海岸線が続き、波の浸食によってできた黄色から赤茶っぽい砂や礫の地層（渥美層群）の断面が見られる。高松海岸で見られる層は「高松泥質砂部層」と呼ばれる約30万年前の地層で、通称高松新井貝化石層と呼ばれる。発見された200種類もの貝などの化石から、汽水域から内湾の泥底の海、外洋の影響のある海へと環境が変化したことがわかる。

現場現況

波による侵食のほか護岸整備により観察面が少なくなっている。岸に下りるには生活道を通り、また砂に覆われた場所を移動するなど、大人数の見学には難しい面がある。

備考

—



貝化石層

出典 国土地理院地図 一部加工



高松海岸

出典 国土地理院地図 一部加工

ジオサイト
28 蔵王山

ジオのみどころ
78 汐川干潟

所在地	田原湾沿岸地域（豊橋市・田原市境）
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	エコ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	愛知県立自然公園条例、港湾法
指定状況	渥美半島県立自然公園（普通地域）、港湾区域（重要港湾三河港内）
保全・整備活動	各環境保護団体や豊橋市、田原市により保全活動が行われている。
活用事例	環境保護団体や博物館、学校などで環境学習等で活用、潮干狩り等のレジャーでの活用
アクセス	豊橋鉄道渥美線「やぐま台」より徒歩約15分、または豊橋駅より豊鉄バス伊良湖本線にて「やぐま台」下車、徒歩約10分
駐車場	有（約30台、田原市側の緑が浜公園駐車場）
説明看板	無
トイレ	有（緑が浜公園）
公開URL	豊橋市 環境保全課 https://www.city.toyohashi.lg.jp/4416.htm



汐川干潟全景（蔵王山頂から望む）



干潮時の様子

見どころ

三河湾最奥部に位置する約280haの中部地方最大級の干潟。オカミミガイやカワザンショウ類など貴重な種を含む貝類のほかカニ類、魚類の宝庫で、シギ・チドリなどの渡り鳥の中継地、越冬地として有名。ハマボウやウラギクなど塩性湿地の植物も見られる。ラムサール条約登録の基礎資料である環境省選定の「重要湿地」。

現場現況

豊橋市側では観察場所等の設定は特にない。田原市側は緑が浜駐車場周辺等で観察可能。干潟の全景は、田原市蔵王山頂から一望することができる。

備考

日本の自然百選、とよはしネイチャースポットに選定。



出典 国土地理院地図 一部加工



満潮時の様子



緑が浜公園の駐車スペース

ジオサイト

28 蔵王山

ジオのみどころ

79 笠山(姫島)

所在地	笠山：田原市浦町、姫島：田原市片浜町姫島
地質的価値	B
理解しやすさ	B
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	ジオ
主な活用	観光・教育
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法（姫島）、愛知県立自然公園条例（笠山）森林法（笠山）、海岸法（姫島）
指定状況	三河湾国定公園（姫島：第2種特別地域）、渥美半島県立自然公園（笠山：普通地域）
保全・整備活動	笠山は地域住民により除草等が行われている。
活用事例	笠山：周辺の公園は校区地域のお祭り、散歩、ジョギングなどいこいの場
アクセス	笠山は県道2号で三河港大橋より車で5分程度、姫島は車でのアクセス不可
駐車場	有（10台、笠山西側に駐車スペース）
説明看板	無
トイレ	有
公開URL	—

見どころ

笠山、姫島はともに蛇紋岩からなる、なだらかな円錐形の山容の独立した山で、周囲が平野、海のため目立つ。ともに蛇紋岩草地植生が見られる。

現場現況備考

姫島は離島でアクセス不可。地権者の了解が必要。
—



笠山



姫島



笠山山頂から姫島を望む



笠山山頂



笠山山頂から蔵王山を望む



ジオサイト	28 蔵王山
ジオのみどころ	80 蔵王山

所在地	田原市田原町大沢 外
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・エコ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、森林法
指定状況	三河湾国定公園（第2種及び第3種特別地域）
保全・整備活動	－
活用事例	登山愛好家など
アクセス	豊橋鉄道渥美線「三河田原駅」下車、ぐるりんバス（市街地線）で「権現の森」下車、山頂の蔵王山展望台まで徒歩約1時間（ハイキングコース整備）、車での登頂は2ルートあり。
駐車場	有（展望台：17台・バス2台、第2駐車場：45台・バス4台）
説明看板	無
トイレ	有（山頂、展望台）
公開URL	田原市 観光課（蔵王山展望台） https://www.city.tahara.aichi.jp/shisetsu/kankou/1002455.html



蔵王山南東から山頂を望む



蔵王山頂から南西（太平洋側）を望む

見どころ 標高250m。山頂の蔵王山展望台へ続く道路沿いに、秩父古生層のチャートの露頭が確認できる。展望台からは、渥美半島、三河湾、太平洋などが一望できる。また、古代～中世の山岳信仰の対象となった蔵王権現が祀られている。

現場	－
現況	－
備考	－



蔵王山頂から東（汐川干潟）を望む



チャート露頭（展望台下南側斜面）

ジオサイト	28 蔵王山
ジオのみどころ	81 衣笠山
所在地	田原市田原町・白谷町
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・エコ
主な活用	観光・教育
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、森林法
指定状況	三河湾国定公園（第3種特別地域、普通地域）、市指定天然記念物（藤七原湿地植物群落）
保全・整備活動	藤七原湿地の植物群落は田原市文化財課が保全管理。
活用事例	地元の自然愛好団体
アクセス	豊橋鉄道渥美線「三河田原駅」下車、ぐるりんバス（市街地線）で「滝頭公園」下車
駐車場	有（滝頭公園駐車場：100台・バス2台）
説明看板	有（藤七原湿地植物群落）
トイレ	有（滝頭公園）
公開URL	田原市 文化財課（藤七原湿地植物群落） https://www.city.tahara.aichi.jp/shisetsu/kankou/1002466.html

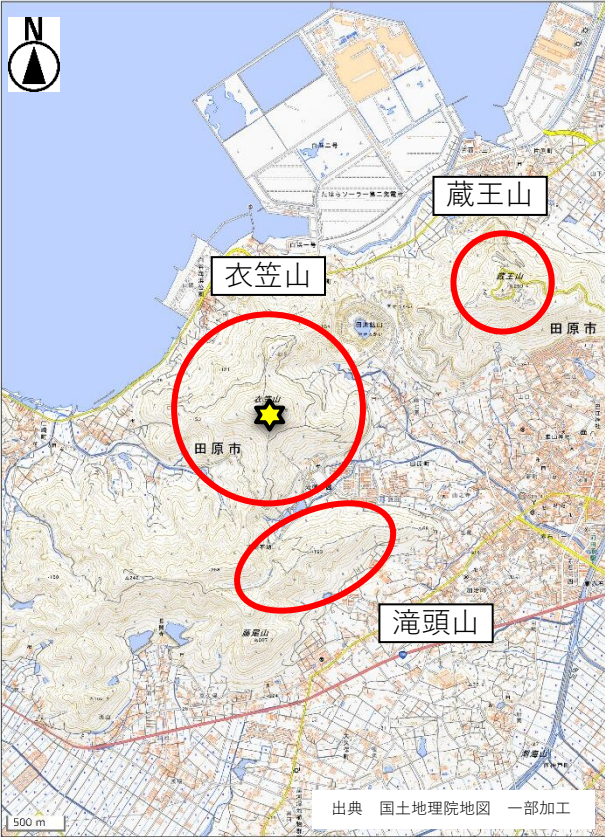


衣笠山全景（東から）



衣笠山から南東を望む

見どころ	標高278.4m。渥美半島で2番目に高い山。山容はなだらかな笠状で、所々にチャートの露頭が確認される。北東、山頂周辺はウバメガシの群落で覆われ、南麓には藤七原湿地植物群落がありシデコブシ等が見られる。尾根伝いに滝頭山と連なり、チャートの露頭の尾根（通称恐竜の背中）とともに見学可能である。滝頭山にはミツバツツジ群落もある。
現場現況	現地は、複数の登山道があり、草刈り等管理されており、露頭もコケや草等なく良好である。
備考	隣接する滝頭公園を拠点にするとアクセスが容易で、スポーツ施設やトイレがある。北斜面にはパラグライダーの基地がある。



チャート露頭



衣笠山全景（西から）

ジオサイト	28 蔵王山
ジオのみどころ	82 吉胡貝塚
所在地	田原市吉胡町矢崎
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	愛知県立自然公園条例、文化財保護法
指定状況	渥美半島県立自然公園（普通地域）、国指定史跡
保全・整備活動	資料館有、敷地内は公園として整備済
活用事例	市内外の小中学校が学習・遠足で活用。歴史愛好家。
アクセス	豊橋鉄道渥美線「三河田原駅」下車、ぐるりんバス（童浦線）「シェルマよしご」下車、徒歩1分。車は県道28号より資料館へ（敷地が道路に接している）。
駐車場	有（30台）
説明看板	有
トイレ	有
公開URL	田原市 文化財課（シェルマよしご） https://www.city.tahara.aichi.jp/shisetsu/bunka/1008231/1002487.html

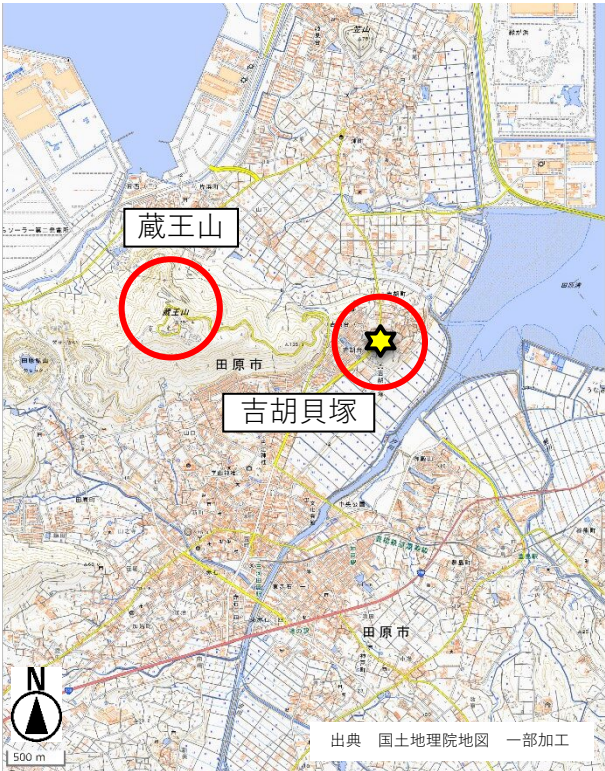


吉胡貝塚史跡公園全景



吉胡貝塚資料館展示室

見どころ	吉胡貝塚は縄文時代の埋葬人骨が発見された遺跡、国の発掘第1号の遺跡として古くから知られている。平成19年（2007年）に吉胡貝塚資料館、史跡公園がオープンした。日本でも数少ない貝塚の露出展示施設がある。また、縄文体験学習が常時行われている。
現場現況	資料館、整備された公園の見学等は随時可能である。
備考	—



縄文人骨埋葬の再現

ジオサイト

29 黒河

ジオのみどころ

83 馬草の海岸段丘

所在地	田原市野田町小山
地質的価値	B
理解しやすさ	B
観光面の価値	C
アプローチ	C
種類	ジオ
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、森林法
指定状況	三河湾国定公園（第2種特別地域）
保全・整備活動	—
活用事例	—
アクセス	田原市役所より車で20分、県道2号で馬草港へ
駐車場	無（港に空き地はある）
説明看板	無
トイレ	無
公開URL	—

見どころ	段丘面の堆積物と御荷鉾帯との不整合面が確認できる海食崖。また御荷鉾帯の緑色岩が海岸に露出し独特の景観となっている。また馬草の南、野田（今方ほか）で始良丹沢火山灰を含む地層が発見されたが、現在は埋め戻され現地での観察はできない。
現場現況	港からの通路を伝っていくが、未舗装で案内もないため、現地での確認が難しい。
備考	—



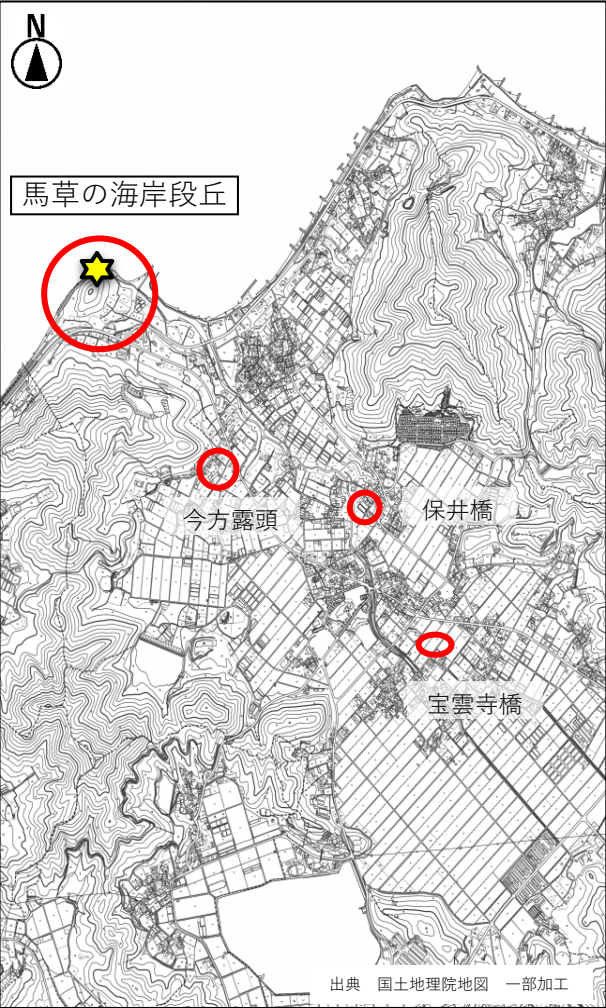
馬草の海岸段丘遠景



不整合面



馬草の海岸（緑色岩）



ジオサイト

29 黒河

ジオのみどころ

84 黒河湿地

所在地	田原市大久保町黒河
地質的価値	AA
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	エコ
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	愛知県立自然公園条例、愛知県文化財保護条例
指定状況	渥美半島県立自然公園（第3種特別地域）、県指定天然記念物（黒河湿地植物群落）
保全・整備活動	田原市で保全管理を行い、年1度民間委託による除草を実施。
活用事例	－
アクセス	田原市役所より車で10分、国道259号「大久保南」信号を左折、県道28号「黒河」信号を左折
駐車場	有（20台）
説明看板	有（生物）
トイレ	無
公開URL	田原市 文化財課 https://www.city.tahara.aichi.jp/shisetsu/kankou/1002461.html



黒河湿地植物群落



看板

見どころ	シデコブシ・シラタマホシクサなどこの地方に特徴的な湿地植物が見られる。特に寒冷地植物のヤチヤナギの生息地として貴重である。またハッチョウトンボなどの動物が生息する。このような湿地が低地であるのは珍しい。また、近くには、一見平らな微地形で、汐川（田原湾）と今池川（渥美湾）との境となる「大久保分水界」があり、周囲には旧石器時代から縄文時代草創期の東海地方一の規模を持つ宮西遺跡が存在する。
現場現況	黒河湿地内には、木道が整備されている。
備考	－

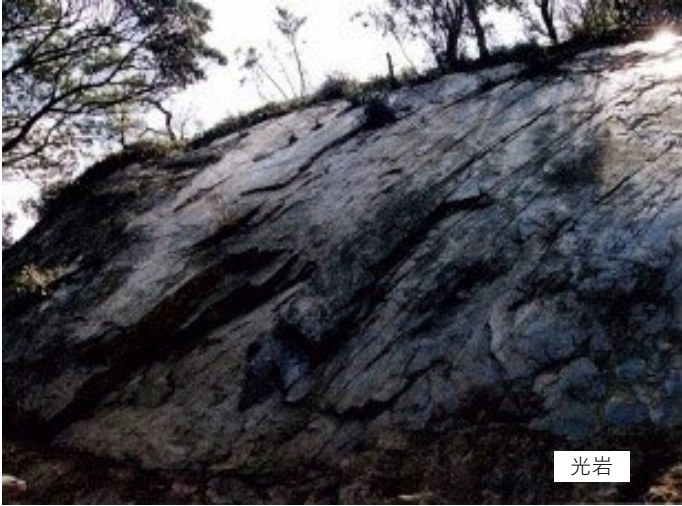


分水界を南東から望む



分水界を南から望む

ジオサイト	30 伊川津
ジオのみどころ	85 光岩
所在地	田原市赤羽根町西山
地質的価値	AA
理解しやすさ	A
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	ジオ
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、愛知県文化財保護条例、森林法
指定状況	渥美半島県立自然公園（普通地域）、県指定天然記念物
保全・整備活動	地元自治会、田原市が不定期に周辺の樹木・草の処理を行っている。
活用事例	地元小学校、ハイキング同好会
アクセス	田原市役所より車で20分、県道419号から赤羽根環境センターへ、その奥に駐車場
駐車場	有（10台、未舗装）
説明看板	有
トイレ	無
公開URL	田原市 文化財課 https://www.city.tahara.aichi.jp/shisetsu/kankou/1002467.html

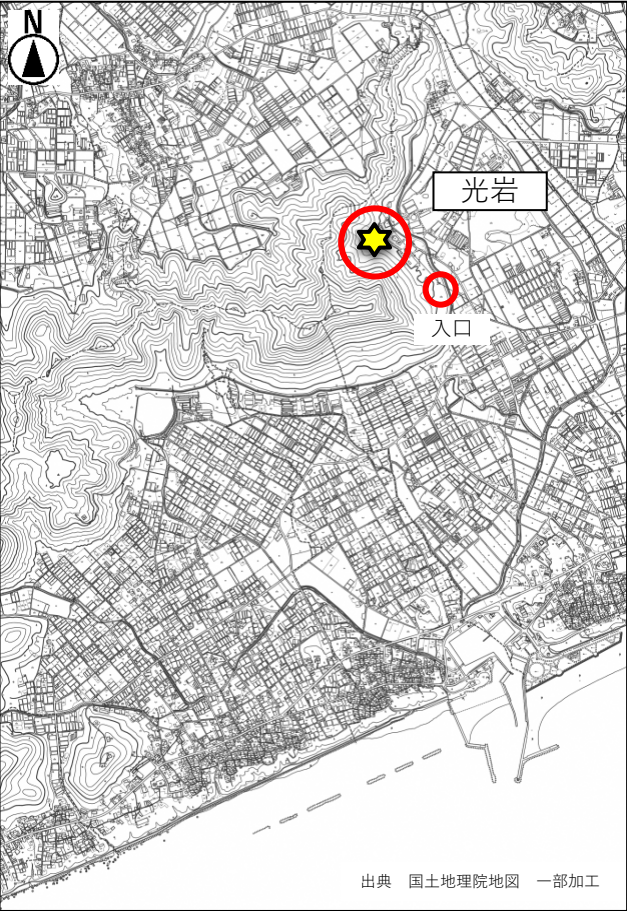


光岩



光岩入口（駐車場から）

見どころ	光岩は、鏡面のようにツルツルで光沢を帯びた、幅22m、高さ9mの巨大な岩肌（別名「鏡肌」）をもつチャートからなる巨岩。断層運動の高熱により溶けて再結晶化した断層面（断層鏡肌）と考えられている。周囲の植生は、渥美半島の照葉樹林であり、双方が観察できる。
現場現況	現場までの歩道は整備されているが、草木が生い茂る時期がある。
備考	駐車場から山への入口に説明看板、主要道路から2箇所、矢印看板を設置しているがわかりづらい。



出典 国土地理院地図 一部加工



光岩入口の説明看板

ジオサイト

30 伊川津

ジオのみどころ

86 鸚鵡石

所在地	田原市伊川津町栴
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	B
アプローチ	C
種類	ジオ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、文化財保護法、愛知県文化財保護条例、森林法
指定状況	三河湾国定公園（第3種特別地域）、国指定天然記念物（栴のシデコブシ自生地）、県指定天然記念物（伊川津のシデコブシ）
保全・整備活動	—
活用事例	地元小学校の郷土学習
アクセス	田原市役所より車で25分、栴のシデコブシ自生地駐車場から徒歩15分
駐車場	無
説明看板	有
トイレ	無
公開URL	—



鸚鵡石



遊歩道

見どころ

高さ約15m・幅約15mのチャートの巨岩。堆積面と直交する断面が断層面と見られ、岩体が斜め上方向にずれた摩擦痕と岩の表面の「ささくれ」が観察できる。光岩は褶曲、鸚鵡石は断層という違う地殻変動を観察できる。（伝説）昔、玉栄という娘が許婚の心変わりを恨んで母の形見の横笛を抱き、この岩の上から身を投げた。以来、この大岩の前で大声出したり、楽器を弾ずると、こだまするようになり、鸚鵡石と呼ばれるようになったが、玉栄の恨みのためか、笛の音のみは反響しないといわれている。

現場現況

伊川津のシデコブシから東に歩くと鸚鵡石までの山中に通じる遊歩道があり、看板等も設置されている。

備考

—



栴のシデコブシ自生地



鸚鵡石の上に立つ
由緒を記す石碑

ジオサイト

30 伊川津

ジオのみどころ

87 伊川津(福江の砂嘴・砂州)

所在地	田原市伊川津町
地質的価値	AA
理解しやすさ	A
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	ジオ・エコ・ひと
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、愛知県立自然公園条例、愛知県文化財保護条例
指定状況	三河湾国定公園（第2種特別地域）、渥美半島県立自然公園（普通地域）、県指定史跡（伊川津貝塚）
保全・整備活動	福江干潟の海岸の一部は、地元の校区による清掃等の保全活動が行われ、地域の拠り所の一つとなっている。
活用事例	地元小学校の郷土学習、市のジオツアー、地元ハイキングクラブ（雨乞山）
アクセス	田原市役所より車で25分、国道259号より海岸、または雨乞山へ
駐車場	無
説明看板	有（伊川津貝塚のみ）
トイレ	無
公開URL	—



福江干潟



貝ノ浜塩性湿地

見どころ	貝ノ浜塩性湿地や広大な砂州を背景に、縄文時代を中心とする伊川津貝塚や古墳時代の貝ノ浜貝塚、青山貝塚など、この地域の環境由来の遺跡が多数存在する。また、雨乞山からは沿岸流による砂嘴の形成状況や地形が俯瞰できる。雨乞山の尾根はチャートの露頭が累々と続く独特な景観からなる。渥美半島最大の福江干潟は、ノリ養殖など、歴史や自然面でも多様な資源がある。
現場現況	伊川津貝塚は見学ができるが駐車場が未整備。
備考	—



ジオサイト

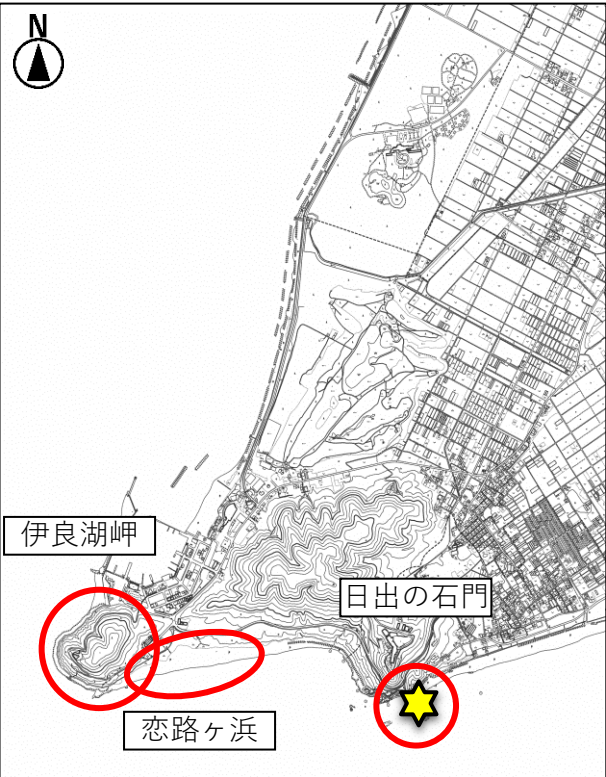
31 伊良湖岬

ジオのみどころ

88 日出の石門

所在地	田原市日出町浜
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・エコ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、海岸法
指定状況	三河湾国定公園（第2種特別地域）
保全・整備活動	—
活用事例	多方面で活用されている
アクセス	田原市役所より車で40分、国道42号より海岸へ
駐車場	有（57台、バス4台）、高台駐車スペース（11台）
説明看板	有（日出の石門）
トイレ	有
公開URL	田原市 観光課 https://www.city.tahara.aichi.jp/shisetsu/kankou/1002457.html

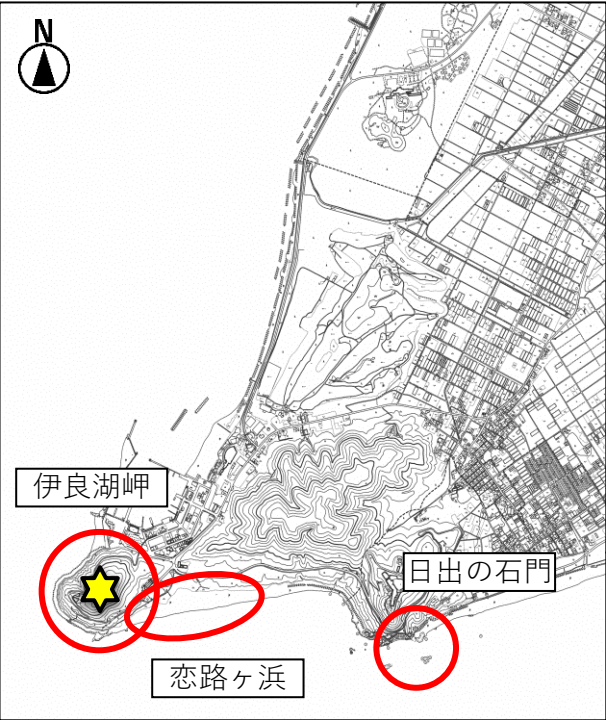
見どころ	古くから知られた渥美半島を代表する観光地。海上のものを沖の石門、海岸のものを岸の石門という。石門は層状に堆積した硬く緻密なチャートなどからなる。地殻運動により断層や褶曲が生じてできた割れ目が、長い歳月と荒波により、大きな空洞に成長した様子が観察できる。また日出の石門付近の高台から東側には、片浜十三里と呼ばれる太平洋に面して一直線に続く海岸線がつくる絶景が見られる。
現場現況	高台の駐車スペース近くからは、片浜十三里の解説板や島崎藤村の「椰子の実」の記念碑、戦争遺跡などを見学できる。
備考	—



ジオサイト	31 伊良湖岬
ジオのみどころ	89 伊良湖岬

所在地	田原市伊良湖町古山
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・エコ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、海岸法
指定状況	三河湾国定公園（特別保護地区、第2種特別地域）
保全・整備活動	遊歩道等は市が管理。適宜飛砂の除去、清掃を行う。
活用事例	多方面で活用されている
アクセス	田原市役所より車で40分、国道259号、国道42号より海岸へ
駐車場	有（伊良湖クリスタルポルト：250台・バス4台、恋路ヶ浜119台・バス10台）
説明看板	無
トイレ	有
公開URL	田原市 観光課 https://www.city.tahara.aichi.jp/shisetsu/kankou/1002469.html 恋人の聖地プロジェクト https://www.seichi.net/sanctuary/post-1686/

見どころ	古くから知られた渥美半島を代表する風光明媚な観光地。日本の渚100選にも選ばれている。近隣には、日出の石門、宮山原始林（国指定）がある。灯台周辺の崖面には三波川変成岩類、渥美層群の露頭が観察できる。地質地形だけでなく、海浜植物、冬の渥美半島の天候を示す風衝樹形、秋の鷹の渡りなど渥美半島特有の自然が観察できる。また、いのりの磯道（糟谷磯丸歌碑）、万葉の歌碑、伊良湖岬灯台など、歴史が感じられる場所でもある。
現場現況	周辺は遊歩道・サイクリングロードが整備されている。代表的な観光地で、駐車場、トイレ、売店、食堂等が充実している。
備考	海浜植物の看板あり。



伊良湖岬全景



骨山から恋路ヶ浜（西）を望む



風衝樹形



付加体の露頭



伊良湖岬灯台

出典 国土地理院地図 一部加工

ジオサイト

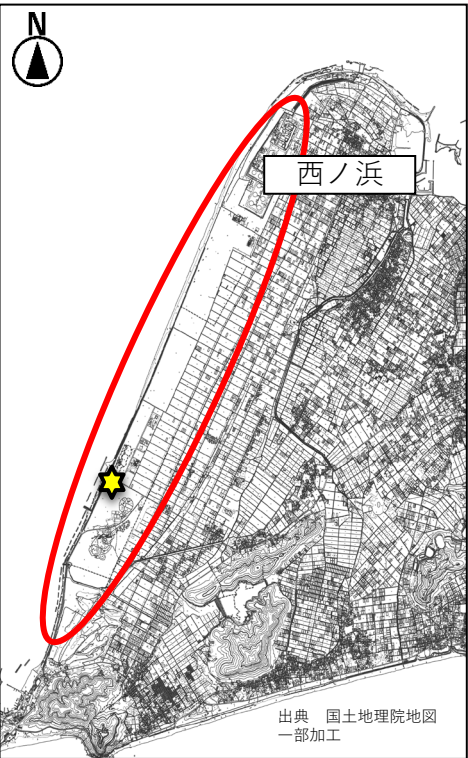
31 伊良湖岬

ジオのみどころ

90 西ノ浜

所在地	田原市中山町大松上 外
地質的価値	B
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・エコ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、愛知県立自然公園条例、保安林、文化財保護法（埋蔵文化財包蔵地）
指定状況	三河湾国定公園（第2種特別地域）、渥美半島県立自然公園（普通地域）
保全・整備活動	民間団体（亀の子隊）が海岸の保全活動を行っている。海浜植物保全のため、県が「いらごさらパーク（伊良湖休暇村公園）」を整備。
活用事例	亀の子隊（環境ボランティアサークル）の海岸清掃、学習活動。
アクセス	田原市役所より車で40分、国道42号より海岸へ
駐車場	有（西ノ浜海浜の森公園30台、いらごさらパーク150台）
説明看板	有（一部）
トイレ	有
公開URL	—

見どころ	砂礫堆の形成など、渥美半島先端部の成り立ちなどが学習できる。貴重な海浜植物や藤原古墳群、西ノ浜製塩遺跡群など海に関係した人々の遺跡がある。また、北部には平坦な地形を生かした伊良湖射場に関する戦争遺跡がある。
現場現況	西ノ浜海浜の森公園、伊良湖休暇村公園（いらごさらパーク）のある西ノ浜の海岸沿いは、保安林、畑地、河川となっている。保安林の維持管理のための植樹や、津波対策のための盛土が進行中である。
備考	西ノ浜海浜の森公園、さらパークなど観察のためのコア施設あり。



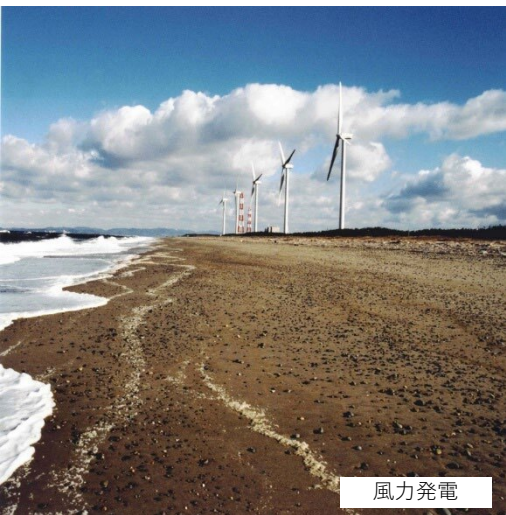
南の高台から西ノ浜を望む



コウボウムギ



砂礫堆の礫



風力発電

表紙写真

【豊根村】 P4 萩太郎山（芝桜まつり）	【設楽町】 P18 鷹ノ巣山（段戸）（豊川源流部）
【東栄町】 P25 鳶の淵（とうえい温泉）	【新城市】 P37 湯谷温泉（馬背岩）
【豊川市】 P49 豊川の旧河道（現在の豊川）	【蒲郡市】 P65 宗徳寺（三河地震による地割れ）
【豊橋市】 P74 葦毛湿原	【田原市】 P91 日出の石門（片浜十三里）

東三河ジオ資源現況 調査報告書

令和8年7月31日 発行
発行 東三河ジオ資源活用推進連絡会
編著 東三河ジオ資源活用推進連絡会 作業部会